徳島大学大学院医歯薬学研究部

再生歯科治療学分野セミナー
Regenerative Dental Medicine Seminar

コンポジットレジン修復物の色調調和性獲得のための戦略と戦術

ー コンポジットレジンの光学的特性 ー

Enhancing Color Matching in Direct Resin Composite Restorations: Strategies and Tactics
- Optical properties of resin composite -

中島　正俊　先生

Dr. NAKAJIMA Masatoshi

日本銀行本店文書局医務室歯科・嘱託歯科医師
徳島大学客員教授

日　時：**July 5 (Wed)　17:30-18:30**

場　所：**歯学部　201 講義室**

（Faculty of Dentistry, Lecture room 201）

近年、臨床では歯冠修復に対する審美的要求が、ますます高くなっている。直接法コンポジットレジン修復では、歯腫、部位、年齢によって千差万別な色調や光学的特性を持った歯の審美的外観を、最小限の侵襲で模倣し再現することが求められている。限られたシェードのコンポジットレジンで色調調和性のある修復物を得ることは困難な作業であり、さまざまな特徴を持つコンポジットレジンのどれを選択し、また審美表現のベースとなるシェードをどのよう選んで、複雑な色調をどのように作り込んでいくかの充填レシピを考えなければならない。充填レシピを簡便化すべく開発されたのが、幅広い色調調和性を持つとされるユニバーサルシェードコンポジットレジンやワンシェードコンポジットレジンである。半透明な性質をもつコンポジットレジンは、同じく半透明である歯質と相互に色調反映し、修復物と周囲歯質との色調差は元来の色調差よりも小さくなることが知られている（カメレオン効果）。この効果を適切に増強させることができれば、1つのシェードでさまざまな歯の色調とより幅広く調和させることが可能となる、本講義では、色調調和性向上の核となるコンポジットレジンの光学的特性（拡散透過性と構造発色）について解説する。

※ 本セミナーは大学院口腔科学研究科の大学院特別講義を兼ねております
This seminar is a graduate special lecture at the Graduate School of Oral Sciences.

連絡先：再生歯科治療学分野 教授　保坂啓一
Contact: Regenerative Dental MedicineHOSAKA Keiichi, Professor

主催：徳島大学研究クラスター
「接着歯学＆光工学との最先端融合による＜Super Tooth＞創生
～次世代の低侵襲接着再生歯科治療への展開～」